

NEWSLETTER No. 68
ISSN 1340-5578
TŌYŌ ONGAKU GAKKAI KAIHŌ
The Society for Research in Asiatic Music
August 25, 2006

社団法人
東洋音楽学会

会報 第68号

発行 (社)東洋音楽学会
事務所 〒110-0005 東京都台東区上野3-6-3 三春ビル307号 TEL/FAX 03-3832-5152
●E-mail : LEN03210@nifty.com ●ホームページ : http://www.soc.nii.ac.jp/tog/

目次

第37回通常総会のお知らせ	1	『東洋音楽研究』原稿募集のお知らせ	3
第57回大会のご案内	1	会員異動	3
公開シンポジウム「伝統文化の継承と発展 音楽教育の現場から」開催のお知らせ	2	図書・資料等の受贈	4
野川美穂子氏が志田延義賞を受賞	2	新刊書籍	4
入会申込書の書式が変わりました!	2	新発売視聴覚資料	5
会費納入のお願い	3	編集後記	6

第37回通常総会のお知らせ

第37回通常総会招集状 2006年8月1日

社団法人東洋音楽学会会員各位

社団法人東洋音楽学会 会長 塚田健一

社団法人東洋音楽学会定款第23条及び第26条の定めに基づき、第37回通常総会を下記の通り開催いたしますので、正会員はご出席下さい。

記

日時 2006年10月8日(日) 13時30分~15時

場所 京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター
合同研究室1

審議事項

- 第一号議案 役員改選の件
- 第二号議案 2005年度事業報告の件
- 第三号議案 2005年度収支決算の件
- 第四号議案 2006年8月31日現在貸借対照表・財産目録の件
- 第五号議案 2006年8月31日現在会員異動状況の件
- 第六号議案 2006年度事業計画の件
- 第七号議案 2006年度収支補正予算の件

- 第八号議案 2007年度事業計画の件
- 第九号議案 2007年度収支予算の件
- 第十号議案 定款変更の件
- 第十一号議案 その他

- ・同封の返信はがきにより、出欠を9月15日(金)までにお知らせ下さい。
- ・【重要】総会欠席の方は、委任状欄に必ずご署名・ご捺印の上、ご投函下さい。捺印のないものは無効となります。
- ・上記以外の議案を提出なさりたい方は、あらかじめ事務局にご連絡下さい。

第57回大会のご案内

東洋音楽学会第57回大会を、同封のプログラムの通り、京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センターにおいて開催します。

大会初日は、「京都市立芸術大学 京都国際会議 2006 芸術がデザインする平和のかたち」と共催いたします。そのため、海外在住の講師の招聘および「黄檗の声明」の特別公演が可能となりました。さらに、「日本伝統音楽研究センター所蔵 田邊コレクションの楽器」展覧・ワークショップも実施します。

今回は、会員が一堂に会して議論をするという学会大会の本来の姿にたちかえり、全研究発表を1会場でおこないます。また、会員の情報交換の一助になればとねがって、新たに「会員情報交流コーナー」をもうけます。多数の会員のご参加を期待します。

・出欠の回答

同封の返信はがきの各欄にもれなく記入の上、9月15日(金)必着でご返送ください。やむを得ず総会にでられない方は、必ず委任状欄に記入・捺印してください。大会を欠席する場合も、同様に回答・委任の上、返送してください。

例年、総会開催要件をみたすのに苦労しています。ご協力をお願いいたします。

・大会参加費・懇親会費・昼食代の納入

当日の受付での現金の取り扱いは原則的にはいたしませんので、必ず同封の振込用紙にて、9月15日(金)までにご送金ください。払い込みの金額は、次の通りです。

大会参加費	3,000円(学生 2,000円)
懇親会費	4,000円(学生 2,000円)
2日目昼食代	800円

*会場周辺には飲食店が少ないので、2日目の昼食の予約をお勧めします。予約した方以外への当日の販売はおこないませんので、ご了承ください。なお、両日とも大学食堂は営業しております。

*大会に参加される会員で、「会員情報交流コーナー」にて、ご自身が作成された資料や著作等の展示・閲覧・上映・割り引き頒布などをご希望の方は、大会事務局まで電子メール(tairyu@kcu.ac.jp)で、事前にお申し込み・問い合わせください。

*「京都国際会議2006」には、10月6日に基調講演・シンポジウム、8～9日に美術学部および音楽学部による主催セッションがくまれています。詳細は、同封の資料および京都市立芸術大学のホームページをごらんの上、本大会の日程とくみあわせてご参加ください。

*開催時期の京都は、観光シーズンにあたるため、宿泊場所の確保が困難なことが予想されます。早めのご予約をお勧めします(大会事務局では、宿泊場所の斡旋はおこなっておりません)。

*プログラムの再配布はおこないません。同封のプログラムを必ずご持参ください。

(第57回大会実行委員会)

公開シンポジウム「伝統文化の継承と発展—音楽教育の現場から—」開催のお知らせ

このたび、本学会主催による公開シンポジウムを、下記のように開催することになりました。このシンポジウムは、社会に向けた学術的啓蒙活動の一環として本学会が企画したもので、平成18年度日本学術振興会科学研究費補助金(研究成果公開促進費)「研究成果公開発表(B)」の交付を受けて行う事業です。学校教育において日本の伝統音楽を指導する社会的意義を周知し、今後の展開の方向を提示することを目的としています。プログラムの詳細および参加方法については、秋頃に再度、お知らせする予定です。皆様のご参加をお待ちしております。

公開シンポジウム

「伝統文化の継承と発展—音楽教育の現場から—」

日時：2007年1月13日(土)

午後1時～5時30分(予定)

会場：イイノホール

プログラム：

第一部 基調講演「伝統音楽の継承と発展—グローバル化時代の日本を考える」小島美子

第二部 シンポジウム「伝統文化の継承と発展—音楽教育の現場から—」

第三部 ワークショップ「伝統文化の継承と発展をめざした新たな学習指導の方法」

野川美穂子氏が志田延義賞を受賞

第23回志田延義賞が、会員の野川美穂子氏に授与されました。この賞は、平成17年度の学術的成果に対して日本歌謡学会から贈られた賞で、『地歌における曲種の生成』(2006年2月、第一書房)が受賞対象となりました。5月13日に寒河江市で開かれた日本歌謡学会の春季大会において、受賞式が行われました。

入会申込書の書式が変わりました！

前号の「第73回通常理事会議決事項のお知らせ」でお知らせしましたとおり、2006年4月より入会のさいの推薦者(本学会員)署名が不要になりました。それにとまって、

入会申込書の書式が変わりました。入会申込書は学会ホームページからダウンロードできます。ここ数年、会員は微減の傾向が続いています。推薦者署名が不要になったことで、以前より簡便になりましたので、会員増加に向けて、周知のほどよろしく願いいたします。なお、新しい入会申込書では、推薦者署名欄が無くなったかわりに、申込者の捺印が必要になります。

会費納入のお願い

9月1日より本学会の2006年度(2006年9月1日~2007年8月31日)に入りました。新年度会費の納入をお願いいたします。会費請求書と振替用紙を同封いたしましたので、未納金額をお確かめのうえ、早速お払い込みください。振替用紙の住所・氏名欄には記載漏れのないよう、ご注意ください。会費の滞納がありますと、機関誌をお送りできません。

なお、本誌と行き違いに納入がありました場合は、どうぞご容赦ください。

『東洋音楽研究』原稿募集のお知らせ

学会機関誌『東洋音楽研究』第72号(2007年8月刊行予定)の原稿を募集しています。

投稿を希望される方は、本誌最新号に掲載した「投稿規程」および学会ホームページに掲載している「投稿の手引き」をよくお読みの上、ご投稿ください(学会ホームページをご覧になれない場合は、機関誌編集委員会にご請求ください)。

送付先:学会事務所(「機関誌投稿在中」と明記)

締め切り:2006年12月20日(水)必着

(機関誌編集委員会)

会員異動

(ホームページ用PDFでは個人情報は削除しています)

名簿記載事項の訂正・変更・追加

(2006年5月~7月、訂正箇所は下線部)

逝去者(謹んでご冥福をお祈りいたします)

名誉会長

吉川英史(2006年4月13日)

住所・所属等に変更ありましたら事務局までご連絡ください。(機関誌別冊会員名簿とじ込みの変更届用はがき、またはファクス、E-mail等でも結構です)

改姓・改名のお届けには、ご希望の表記法をお書き添えください。(複数表記される場合、どちらを主な表記にするのか等)

事務局に登録はされても、公表を希望されない情報等がある場合には、その旨ご明記ください。

図書・資料等の受贈(2006年5月~7月、到着順)

『白い国の詩』2006春号 東北電力(株)

『西平ウメとトンコリ』(CD+DVD付)

(財)アイヌ民族博物館

『演劇映像』第47号 早稲田大学演劇映像学会

『能楽資料センター紀要』No.17

武蔵野大学能楽資料センター

『浜松市楽器博物館だより』No.43 浜松市楽器博物館

『楽道』5,6,7月号 正派邦楽会

『豊山聲明大成』

1)録音『孤嶋由昌聲明集』(CD10巻)

2)教則本『豊山聲明大成』新井弘順監修

豊山聲明大成刊行会

『音楽学』第51巻3号

『日本音楽学会会報』第67号 日本音楽学会

『Bulletin of Vietnamese Institute for Musicology』No.17

Vietnamese Institute for Musicology

『竹内道敬寄託文庫目録(その十一)追加篇(四)』

宮古路節・豊後節・長唄・その他の部』

根岸正海・吉野雪子編 国立音楽大学附属図書館

『文化人』創刊号

山口淳有主筆 文化人会

『日本音楽史研究』第6号

上野学園日本音楽資料室

新刊書籍

『20世紀におけるペルシア伝統芸術音楽の伝承』阪田順子、冬至書房、3,990円

『1000字でわかる名曲ものがたり』長田暁二、ヤマハミュージックメディア、2,625円

- 『一冊でわかる歌舞伎名作ガイド 50 選』鎌倉恵子、成美堂出版、1,300 円
- 『一冊でわかる狂言ガイド』丸岡圭一、成美堂出版、1,300 円
- 『今様の時代 変容する宮廷芸能』沖本幸子、東京大学出版会、7,980 円
- 『歌うネアンデルタール 音楽と言語から見るヒトの進化』スティーヴン・ミズン (熊谷淳子訳) 早川書房、2,415 円
- 『歌で巡る長崎』宮川密義、長崎新聞社、1,680 円
- 『うたまーい』知名定男、岩波書店、2,300 円
- 『雲南省ペー族歌垣と日本古代文学』工藤隆、勉誠出版、14,200 円
- 『江戸の声 黒木文庫でみる音楽と演劇の世界』黒木文庫特別展実行委員会、東京大学大学院総合文化研究科教養学部美術博物館、3,990 円
- 『江戸町人の研究 第 6 巻』西山松之助、吉川弘文館、10,000 円
- 『江戸文化をよむ』倉地克直、吉川弘文館、2,940 円
- 『沖縄音楽入門』金城厚、音楽之友社、2,310 円
- 『音がなければ夜は明けない』山下洋輔、光文社、619 円
- 『音をかたちへ ベトナム少数民族の芸能調査とその記録化』中島貞夫、月溪恒子、山口修、醍醐書房、2,200 円 (DVD-Video 1 枚付き)
- 『雅楽壱具』林陽一、東京書籍、12,600 円
- 『雅楽の絵本三部作(光り降る音・天つ風の音・星月夜の音)』かんのゆうこ、東儀秀樹、講談社、12,000 円 (CD 1 枚付き)
- 『楽家類聚』東儀俊美、芝祐靖、東京書籍、12,600 円
- 『歌舞伎 市川染五郎私がお案内します (こども伝統芸能シリーズ図書館版 1)』市川染五郎、アリス館、2,600 円
- 『歌舞伎登場人物事典』河竹登志夫、白水社、24,000 円
- 『歌舞伎の近代 作家と作品』中村哲郎、岩波書店、6,090 円
- 『歌舞伎囃子方の楽師論的研究 近世上方を中心として』武内恵美子、和泉書院、21,000 円
- 『義太夫節浄瑠璃未翻刻作品集 1 出世握虎稚物語』義太夫節正本刊行会、玉川大学出版部、2,415 円
- 『義太夫節浄瑠璃未翻刻作品集 2 藤原秀郷儀系図』義太夫節正本刊行会、玉川大学出版部、2,415 円
- 『義太夫節浄瑠璃未翻刻作品集 3 工藤左衛門富士日記』義太夫節正本刊行会、玉川大学出版部、2,415 円
- 『狂言 茂山宗彦・茂山逸平私達がお案内します (こども伝統芸能シリーズ図書館版 2)』茂山宗彦、茂山逸平、アリス館、2,600 円
- 『近代インドにおける音楽学と芸能の変容』井上貴子、青弓社、18,900 円
- 『近代日本の音楽文化とタカラヅカ』津金澤聰廣、近藤久美、世界思想社、2,500 円
- 『暮らしと年中行事』宮田登、吉川弘文館、2,730 円
- 『経験としての物語 人形浄瑠璃の世界』河村望、人間の科学新社、2,625 円
- 『芸能の古層ユーラシア』星野紘、勉誠出版、3,500 円
- 『近衛秀麿 日本のオーケストラを創った男』大野芳、講談社、1,900 円
- 『坂田藤十郎 歌舞伎の真髄を生きる』坂田藤十郎、世界文化社、2,700 円
- 『地歌における曲種の生成』野川美穂子、第一書房、12,000 円
- 『上海オーケストラ物語 西洋人音楽家たちの夢』榎本泰子、春秋社、2,310 円
- 『昭和能楽黄金期』山崎有一郎、絵書店、2,500 円
- 『志ん生的、文楽的』平岡正明、講談社、2,940 円
- 『図説雅楽入門事典』芝祐弘靖、柏書房、9,500 円
- 『図説童謡唱歌の故郷を歩く』井筒清次、河出書房新社、1,800 円
- 『世界の民族音楽 切手でみる楽器のすべて』江波戸昭、生活情報センター、4,700 円
- 『創造性を育む音楽教育 1 10 分でできる! 手作り楽器の作り方・遊び方アイデア集』谷中優、明治図書、2,300 円
- 『大鼓役者の家と芸』能登印刷出版部、3,570 円
- 『対訳でたのしむ小鍛冶』竹本幹夫、檜書店、525 円
- 『対訳でたのしむ巻絹』檜書店、525 円
- 『対訳でたのしむ屋島』竹本幹夫、檜書店、525 円
- 『蓄音機の時代』加藤玄生、シヨパン、1,890 円
- 『なんとこのう ええ 慶次郎雑談』片山慶次郎、檜書店、2,625 円
- 『日本オペラの軌跡 歩み、作品、人』佐川吉男、芸術現代社、2,000 円
- 『日本の伝統文化・芸能事典』日本文化いろは事典プロジェクトスタッフ、汐文社、2,800 円
- 『日本の伝統芸能 歌舞伎入門/能・狂言入門/文楽入門』日本放送協会、950 円
- 『能 ふるさと紀行 京都・滋賀』日比貞夫、檜書店、2,100 円
- 『ハンガリー音楽の魅力(ユーラシア選書 2)』横井雅子、東洋書店、1,680 円
- 『ピアノソラ自身を語る』ナタリオ・ゴリン (斎藤充正訳) 河出書房新社、3,990 円

- 『道ゆく大神楽 獅子舞と曲芸の芸能史』宮尾與男、演劇出版社、3,500 円
- 『「密息」で身体が変わる』中村明一、新潮社、1,000 円
- 『民俗芸能研究という神話』橋本裕之、森話社、5,900 円
- 『黙阿弥研究の現在』吉田弥生、雄山閣、4,725 円
- 『よくわかる日本音楽基礎講座 雅楽から民謡まで』福井昭史、音楽之友社、2,100 円
- 『読み書き歌う心に残る童謡・唱歌』高田明和、二見書房、1,365 円
- 『落語 柳家花緑私のご案内します(こども伝統芸能シリーズ図書館版 3)』柳家花緑、アリス館、2,600 円
- 『歴史に学ぶ 古代から現代へ』上田正昭、学生社、2,400 円
- 『ロシア音楽事典』日本ロシア音楽協会、カワイ出版、3,990 円
- 『ワールドミュージック 世界音楽入門』フィリップ・ポールマン(柘植元一訳) 音楽之友社、2,310 円

新発売視聴覚資料

- CD
- 『<COLEZO!>日本の音楽』VICG-41146、2,000 円
- 『<COLEZO!>尺八で聴く日本の詩情 ベスト』VICG-41134、1,800 円
- 『沖縄八重山のうた(上)』東高西美寛、COCJ-33763~33765、各 5,000 円
- 『沖縄八重山のうた(下)』東高西美寛、COCJ-33766~33767、各 5,000 円
- 『京山幸枝若 河内音頭ベスト(一)~(五)』COCJ-33737~33741、各 2,000 円
- 『金原亭馬生名演集(一)~(五)』COCJ-33683~33687、各 2,000 円
- 『箏の調べ~米川敏子箏の世界~』COCJ-33673~33677、15,000 円
- 『コロムビア至宝シリーズ SP 盤編 桃中軒雲右衛門』COCJ-33688~33689、4,001 円
- 『コロムビア至宝シリーズ SP 盤編 常磐津林中』COCJ-33690、2,200 円
- 『コロムビア至宝シリーズ SP 盤編 豊竹山城少六掾 実況録音盤(昭和 26 年 8 月 22 日四ツ橋文学座にて)』COCJ-33692、2,200 円
- 『コロムビア至宝シリーズ SP 盤編 桂春団治』COCJ-33691、2,200 円

『立川談志「談志百席」落語CD-BOX 第4期(全10枚)』COCJ-33721-30、21,000 円

『ふる里の民謡 第46集(1~5)』COFC-15890~15894、各 1,050 円

VHS

『ふる里の民謡 第46集』COVC-6853、7,000 円

カセットテープ

『関西民謡競演集』COTF-5295、2,381 円

編集後記

大会プログラムとの同封の都合上、予定より早い発行となりました。

今期の編集委員会がお届けする会報は、今号で最後となります。第63号(平成17年1月発行)より始動した2年にわたる編集作業の中で、学会の改革路線の一環として、会報の表紙デザインも変わりました。皆様からのご支援、心より感謝いたします。

次号は、来年1月初旬の発行予定です。

会報編集委員会

理事：高桑いづみ、小塩さとみ、野川美穂子

委嘱委員：丹羽幸江、松村智郁子

参事：青柳万紀子、金光真理子、佐藤文香、新堀歡乃、

星野厚子、前島美保、柳澤久美子